

改善箇所説明図

注：□ は、交換部品を示し、
□ は、変更箇所を示す。

基準不適合発生箇所

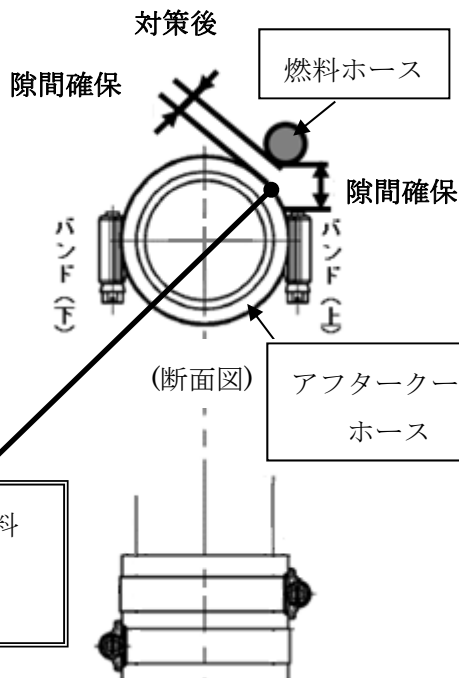


ラジエータ

アフタークーラ

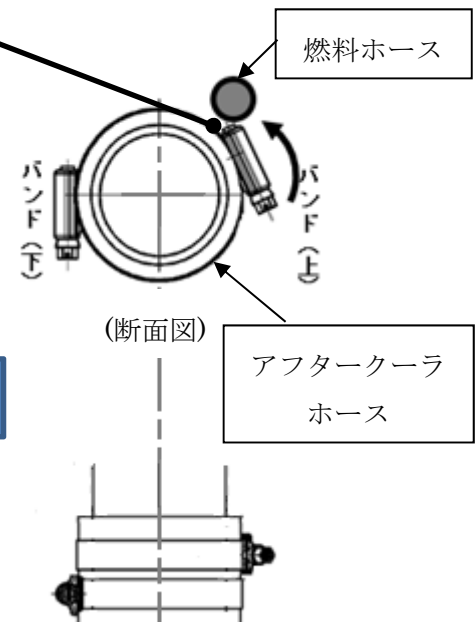
燃料ホース

アフタークーラ
ホース



ボルトとホースが
接触して損傷

対策前



不具合の内容

ショベル・ローダの原動機において、アフタークーラとエンジン間のホースを留めるバンドの組み付けが不適切なため、バンドの締め付けボルトが燃料フィルタとサプライポンプ間の燃料ホースと接触するものがある。そのため、エンジン稼動中の振動等により、燃料ホースの被覆が損傷し、そのままの状態で使用を続けると、燃料ホースに穴が開き、燃料が漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善措置の内容

全車両、アフタークーラとエンジン間のホースのバンドを締め付けるボルトと燃料ホースの隙間量を確認し、隙間が規定量以下の場合は、バンドを正規の隙間となるよう組み付ける。なお、燃料ホースの被覆に接触または損傷の痕跡があるものは、新品の燃料ホースと交換する。

識別：アフタークーラのエンジン側配管に白ペイントを塗布する。



白ペイント
を塗布する。